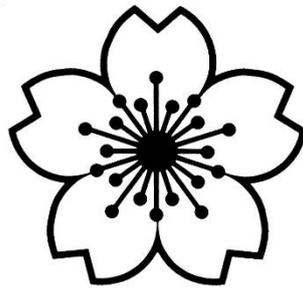


# 体験授業

2019年9月29日(日)



**大学の講義を体験できるチャンス！  
ぜひ聴いてみて下さい。**

**跡見学園女子大学**

## 文学部

<p>人文学科</p> <p>12:20~12:50 2号館2階2283教室</p>	<p>写真を通して読み解く日本の近代 <span style="float: right;">准教授 真辺 美佐</span></p> <p>歴史を読み解く材料にはいろいろなものがあります。近年、日本の古代史が、木簡・遺跡などの発掘によって大きく塗り替えられていることはよく知られていることですが、明治時代以降の近代も、近代特有の史料—公文書、新聞、写真、談話記録などが、日本だけではなく世界各国の機関で見つかり、新しい発見がいろいろとなされてきています。本授業では、写真をいくつか取り上げ、そこから日本の近代史を読み解いていきます。</p>
<p>現代文化表現学科</p> <p>13:40~14:10 2号館1階 2171視聴覚室</p>	<p>映像文化とコンピュータ・グラフィックス <span style="float: right;">教授 伊藤 穰</span></p> <p>CG(コンピュータ・グラフィックス)が、実写映像やアニメーション作品において、表現の可能性をどのように広げてきたかについて、CGおよび映像の歴史を紐解きながら実例をもとに検証します。また、情報技術の進歩に伴って、CGをはじめとする映像技術が身近なものとなり、新しい文化を生み、私たちの暮らしを変えようとしています。こうした最新の動向をフリーソフトの実演などで解説しつつ、これからの映像文化の広がりについて考察します。</p>
<p>コミュニケーション文化学科</p> <p>10:45~11:15 2号館2階2283教室</p>	<p>新宿のコリアンタウンの言語景観 <span style="float: right;">講師 吉田 さち</span></p> <p>皆さんはコリアンタウンに行ったことがありますか。新宿区大久保のコリアンタウンでは、大久保通りや職安通りを中心に、韓国料理店、韓国食材の店、韓流グッズの店などが軒を連ねています。それぞれの店の看板やメニューには、ハングルが使われていたり、韓国語がかなで表記されていたりします。この講義では、新宿区大久保のコリアンタウンに見られる言語景観(街頭、公共施設、店舗などに見られる言語表記)の特徴について考察し、日本社会の多言語化について考えます。</p>



## マネジメント学部

<p>マネジメント学科</p> <p>11:25~11:55 3号館1階3155教室</p>	<p>ディズニーランドとマネジメント <span style="float: right;">教授 山澤 成康</span></p> <p>2018年度、ディズニーランドは開園35周年を迎えましたが、過去最高の入場者数を記録しました。1983年の開園以来、何度か値上げをしますが、そのたびに入園者は増えています。ディズニーランドに行くとなぜみんな楽しいと思うのでしょうか。その背後にはさまざまな「マネジメント」の工夫があります。建物のレイアウト、人材の活用法、お金の使い方、キャラクターの作り方など、さまざまな観点から秘密を解き明かしていきます。</p>
<p>生活環境マネジメント学科</p> <p>13:00~13:30 3号館1階3155教室</p>	<p>女性はなぜ男性より長生きなのか？ —人生100年時代の健康法— <span style="float: right;">教授 石塚 正敏</span></p> <p>世界中のあらゆる民族で女性は男性よりも長生きですが、それはなぜでしょうか？ 男性は外で働くためリスクが高く、女性は家庭内に留まるため低リスクだからでしょうか？ 女性の社会進出の高まりで状況は変わったのでしょうか？ さらに、女性にとって長い老後を要介護とならずに生きるため、若い時代から心掛けるべきライフスタイルとは何か、についてもご紹介しします。</p>

## 観光コミュニティ学部

<p>観光デザイン学科</p> <p>13:40~14:10 3号館1階3156教室</p>	<p>観光学を学ぶことの意味 <span style="float: right;">教授 須藤 廣</span></p> <p>観光は現代人の生活に不可欠な要素となっています。観光者(観光する側)にとっての観光の意味、観光地住民(観光される側)にとっての観光の意味を現代社会の特徴のなかで考えてみます。内容は以下のとおりです。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 観光とは何か？ 考えよう。</li> <li>2 1の定義で言う「観光的なもの」は現代社会に広がっている。どんなものがあるか？ 考えよう。</li> <li>3 観光客や地元の人たちが「参加」する観光の例を紹介</li> <li>4 参加型観光の楽しさとその意味について考えよう</li> </ol>
<p>コミュニティデザイン学科</p> <p>11:25~11:55 3号館1階3156教室</p>	<p>地域と自分を輝かすために ～地域ブランドの視点～ <span style="float: right;">教授 矢野 峰生</span></p> <p>この体験授業では、地域ブランドの視点から地域と自分を輝かすコミュニティ活動について説明させていただきます。</p> <p>地域づくりをマーケティングの視点で展開される事例が、わが国で多く見受けられるようになりました。跡見女子大学コミュニティデザイン学科において、地域や場所に魅力を見出す意義と役割、個を活かして繋がることの重要性を、地域づくりの事例から理解して頂きたく存じます。</p> <p>本学での校外学習や実習体験を積む際の、基本的考えを理解頂ければ幸いです。</p>

## 心理学部

<p>臨床心理学科</p> <p>11:25~11:55 2号館2階2282教室</p>	<p>傷つき体験を通した心の成長—レジリエンスの心理学 <span style="float: right;">准教授 新井 雅</span></p> <p>人が生活し、生きていく過程では、様々な困難や問題に直面し、心が傷つくことも少なくありません。小さな傷つき体験があれば、大きな傷つき体験もあることでしょう。しかし、人には心の傷つきから立ち直る力があり、心が傷つく体験をしたからこそ、より良い心の成長へとつながることも多くあるのです。</p> <p>この体験授業では、「レジリエンス」を1つのキーワードとしながら、様々な傷つき体験を通した心の成長に関する心理学的な知見と共に、その回復・成長につなげるための取り組みや支援について、ご紹介したいと思います。</p>
--	---